



2022-2023
国際ロータリーテーマ



イマジン
ロータリー

Rotary

ジェニファー E. ジョーンズ

2022～2023年度 標語 諫早西ロータリークラブ
「平和な未来を想像し、行動しよう。」 会長 川野 弘茂



第1744例会 2022年 7月13日例会記録 NO.2 天候 晴れ

【本日】会員数 49名 出席 41名 欠席 7名 免除 1名 (出席0名) 出席率 85.42%
【7/6】会員数 49名 出席 44名 欠席 4名 (MU 0名) 免除 1名 出席率 91.67%

会長の時間

みなさんこんにちは。第26回参院選は7月10日、投開票され、自民党が単独で改選過半数を確保し大勝しました。「改憲勢力」は、国会発議に必要な3分の2以上の議席を維持しました。選挙中、安倍元首相が亡くなりました。暴力で言論を封じ込めるとか、あってはならないことです。外交面でも活躍させていただけてとても残念です。

ウクライナ情勢をみていると、自分の国は自分で守らなければいけません。自分が強ければ、誰もケンカを売ってこない。ヨーロッパの国々は、NATOに加盟して軍事力を強化して抑止力としています。自分の国を強くし、同盟を結んで抑止力とするのもいいでしょう。

国会議員の方々には、戦争のない平和な世界、日本にするためには、何が必要かよく考えて、活動してほしいと思います。



川野 弘茂 会長

幹事報告

例会変更および休会なし

【お知らせ】

※諫早北ロータリークラブより

「鎮西学院大学ジャズアンサンブルローターアクトクラブ
例会のお知らせ」

日時：令和4年7月22日(金) 15:30～

場所：鎮西学院大学4階西山ホール

※ガバナー事務所より

「米山記念奨学生の“出前卓話”ご利用のお願い」

実施予定：令和4年9月21日(水)～11月末日(水)

※ロータリー米山記念奨学会より

「2022-2023年度 上期普通寄付金のお願い」

送金時期：令和4年7月～11月末日まで

※国際ロータリー日本事務局より

①「クラブ・地区支援リソース集 2022-23年度版」

②「ラーニングセンターのクラブ役員向けコースのご案内」

会長／川野 弘茂 幹事／永井 栄次 創立日／昭和60年2月20日 認証日／昭和60年3月5日

例会場／平安閣 諫早サンプリエール(毎週水曜日) 〒854-0053 諫早市小川町71-1 TEL(0957)24-3907

事務局／諫早商工会議所内 〒854-0016 諫早市高城町5番10号 TEL(0957)22-3323

会報委員／毎熊 正太郎・坂本 伸二・宇土 久

HP/<http://isahaya-west.com> E-mail/info@isahaya-west.com

【7月誕生日祝】



御厨 善光 君 昭和 32 年 7 月 6 日
 小森 晋吾 君 昭和 34 年 7 月 23 日
 吉野 尋隆 君 昭和 30 年 7 月 30 日

【7月結婚記念日祝】



宇土 久 君 平成 12 年 7 月 30 日

【ベネファクター表彰】



毎熊 会員

😊 スマイルボックス 😊

川野 弘茂 君：参院選投票しました。日本のために頑張ってください。
 御厨 善光 君：お陰様で無事に高齢者の仲間入りが出来ました。後は「おまけ」の人生です。
 吉野 尋隆 君：誕生日祝ありがとうございます。
 長田 篤史 君：毎熊さん、腕の方は大丈夫でしょうか？
 友永 俊介 君：皆様、暑い中お疲れ様です。
 草野 恵介 君：所用の為、早退します。

本日の合計 (7/13)	累計額
¥14,000	¥149,000

クラブフォーラム

各委員会事業計画発表



山本 健志 委員長

- ◆クラブ管理運営委員会
 - ・事業計画の実施状況確認と指示
 - ・各委員長との会議の実施
 - ・各委員長同士の連絡、報告、相談の徹底



吉次 良治 委員長

- ◆ロータリー情報委員会
 - ・年 2 回の家庭集会の実施
 - ・ロータリー情報の夕べ開催
 - ・入会 3 年未満会員とのオリエンテーションの実施



小野 秀喜 委員長

◆出席委員会

- ・無断欠席をなくす
- ・地区公式事業や各委員会の奉仕事業への参加を促進
- ・新年および最終例会の全員参加



長田 篤史 委員長

◆親睦活動委員会

- ・ビジター、ゲストを笑顔でお迎えする
- ・スマイルへの積極的な協力をお願いする
- ・納涼、新年、最終例会を楽しく過ごして貰う企画を考えて参加を促す



浦江 芳征 委員長

◆プログラム委員会

- ・部外卓話者の情報共有
- ・SAA、幹事との連携を密にし、スムーズな例会進行



野中 英己 副委員長

◆社会奉仕委員会

- ・諫早公園ツツジ再生プロジェクトの推進
- ・ロータリーデー諫早公園周辺清掃活動の実施
- ・ひとり親家庭への支援



友永 俊介 委員長

◆国際奉仕委員会

- ・外国人留学生及び海外留学経験のある学生を招き、異文化交流会を開催する
- ・大草小学校と佐世保ダービースクールとの交流事業



清水 淳 委員長

◆青少年奉仕委員会

- ・ジュニアラグビー大会の実施
- ・ミニバスケットボール大会の実施



柏木 恒文 副委員長

◆会員増強委員会

- ・多くの候補者をリストアップし、会員獲得につなげる
- ・退会防止として会員とのコミュニケーションを常に行う



每熊 正太郎 委員長

◆公共イメージ委員会

- ・奉仕活動内容を広く地域へアピールしていく
- ・情報雑誌及びホームページなどを通じて発信する



山口 大司 委員長

◆ロータリー財団委員会

- ・米山奨学卓話
- ・ポリオプラス基金への寄付のお願い



山口 博幸 委員長

◆SAA

- ・能率的な例会運営
- ・例会参加を促す為、次回例会アナウンスを行う

ストーリーを発信しよう

2022-2023年度 国際ロータリー (RI) 会長 ジェニファー・ジョーンズ

ロータリーに入会して以来、毎月、ロータリーの雑誌が届くのを楽しみにしています。特に、冒頭の会長メッセージ。電子版もいいのですが、それでもやはりじっくり椅子に座って、つやつやのページをめくるのは楽しいものです。私たちみんなが大切に思っている、この素晴らしい団体の姿を映し出す写真や、忘れがたいストーリーの宝庫ですから。私は長年にわたり、奉仕プロジェクトや皆さんが変化をもたらした人々の暮らしについて、この雑誌から多くを学んできました。コミュニケーションの専門家としては、私たちのストーリーがマスコミで日常的に取り上げられ、ロータリーの雑誌が病院や喫茶店などに置かれて人々に読まれる日がいつか来ることを楽しみにしてきました。ロータリーの会員が自分たちの活動について詳しくなるのは素晴らしいことですが、より多くの人が私たちのストーリーを知ってくれたら、もっとすてきだと思いませんか。



このことを念頭において、私は、今年度、世界中でロータリーを推進するための計画を練りました。今後12カ月間で、世界に示していけるようなロータリーの奉仕プロジェクトに光を当てていきます。それも、戦略的に。夫のニックと私は、各重点分野で最も影響が大きく、持続可能で大規模なロータリープロジェクトに焦点を当て、それを「イマジン・インパクト・ツアー」と呼びます。

一流のジャーナリスト、思想的指導者、インフルエンサーを招き、彼らのチャンネルを通して奉仕したいと思いつつも、ロータリーに参加すれば奉仕ができることを知らない人々に呼びかけることで認識を高めてもらいます。

考えるべき重要な問題は他にもあります。例えば、私たちの生活、活動で排出される温室効果ガスについてです。私は、環境問題においてロータリーがリーダーシップを発揮する立場に就き始めたことを重く受け止めています。ロータリーの会員たちは、コロナ禍でロータリーが未来を切り開くための鍵となるための模範を示してくれました。

例えば、デジタル技術を活用してロータリーのストーリーを発信していきましょう。関心がある人に届くように、ツイートや投稿、ライブ配信を行うのです。環境への配慮が必要であるということは、イベントなどを毎回対面式で行うのではなく、この2年間私たちがしてきたように有意義な方法でつながり続けることでもあるでしょう。

もちろん、ロータリアンは社会的ですから、交流の機会は必要です。ただ、今までより慎重に計画して、少しだけ違うかたちで集まる方法を考えないといけません。例えば、プロジェクトのために現地を訪問する際には、続けて、その近隣で行われているプロジェクトも訪問する、といったようにです。

皆さんにはどのようなストーリーがありますか？発信するのを手伝ってくれる人はいますか？皆さんも「イマジンインパクト」に取り組みませんか。あなたのストーリーは、ソーシャルメディアやビデオ会議システムでも簡単に発信できるかもしれません。クラブや地区で注目すべきプロジェクトを紹介する方法を、ぜひお考えください。

ロータリーの奉仕活動と理念がもたらす影響は、私たちみんなが感じています。今こそ、この感覚を世界の人々と共有する時です。